



# ロータリーの マジック

国際ロータリー会長  
ステファニー A. アーチック

Weekly Report Rotary 2024-25

国際ロータリー 第2780地区  
**相模原南R.C.**

友好クラブ：金沢北R.C. 鹿屋西R.C.

<http://www.sa-south.org/>

■会長 中村 好孝 ■幹事 市川 孝幸 ■会場監督 小野田 勝宏  
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)  
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田  
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F  
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

## Vol.54

## 第2527回例会

## No.16

## 令和6年12月3日

### ■会長の時間 会長 中村 好孝

#### 疾病予防と治療月間(ペット飼育の視点から)

みなさま、こんにちは。12月はロータリーの「疾病予防と治療月間」です。この機会に、健康を守るための工夫や予防策について考えたいと思いますが、今回は少し視点を変え、「ペットの飼育がもたらす健康効果」に焦点を当ててお話ししたいと思います。

実は、ペットを飼うことが私たちの心身に多くの良い影響を与え、疾病予防や治療の一環として注目されているのをご存知でしょうか？

まず、ペットとのふれあいは、ストレス軽減に大きな効果があるとされています。ペットを撫でたり一緒に過ごすことで、脳内に「オキシトシン」と呼ばれる幸せホルモンが分泌され、リラックス効果が得られると言われていています。このリラックス効果は、血圧の低下や心疾患リスクの軽減にも寄与します。

さらに、近年の研究では、ペットの飼育が認知症の発症リスクを低下させる可能性があることも示唆されています。例えば、ある研究では、犬を飼っている人は飼っていない人に比べて認知症を発症するリスクが約40%低いことが報告されています。これは、犬の飼育に伴う散歩の習慣が、軽い運動や飼い主同士のコミュニケーションを通じて、身体機能や社会参加の維持に役立っているためと考えられます。また、ペットとのコミュニケーションが孤独感を和らげ、精神的な充実感を高める効果も報告されています。

さらに、ペット飼育には認知症リスクの低下だけでなく、介護費の抑制にも効果があります。研究によれば、ペットを飼っている人は飼っていない人に比べ、介護費が約半額に抑えられるケースが報告されています。ペットを飼う事での責任感、活発で規則正しい生活の維持などが要因になっていると考えられているようです。最近では、ペットを飼っている高齢者施設も増えているようですが、こうした効果を期待しているのかもかもしれませんね。

もちろん、ペットを飼うには責任と覚悟が必要ですが、それ以上に得られる恩恵は計り知れません。この疾病予防と治療月間を機に、ペットとの暮らしが私たちの心身に与える恩恵を改めて考えると同時にそのような恩恵をもたらしてくれるペットの殺処分がなくなるような社会になってもらいたいと願っています。

今、お伝えさせていただいた研究結果のプレスリリースについてはこれから回覧させていただきますので、興味のある方はぜひご覧ください。

それでは、本日の年次総会どうぞよろしくお祈りします。

### ■幹事報告 幹事 市川 孝幸

本日は、年次総会です。次年度役員についてと前年度決算報告になります。

事務局の年末年始休暇が12月25日から1月5日まであります。1月の例会を欠席する予定のある会員は、はやめに事務局までお知らせください。

理事 役員会の報告は、後日議事録をお送りしますので、それで確認をお願いします。

### ■相模原南ロータリークラブ 総会 議事録(抜粋) 幹事 市川 孝幸

- 日時 2024年12月3日 レンブラント町田(例会時に開催)
- 参加者 会員 32名
- 議長 中村 好孝会長
- 議題

(1)前年度会計報告 前年度会計 市川 孝幸

決算報告書を会員に配布し内容を報告した。

(2)次年度 理事 役員承認

会長が経緯を説明した。

会長が次年度の理事役員の候補者の説明をした。

会 長	竹 村 克 二	理事常任委員長	徳 久 京 子
幹 事	小 林 大 二 郎	理事常任委員長	雫 田 直 輝
会 場 監 督	黒 河 内 彰 子	理事常任委員長	藤 原 新 一
副 会 長	松 井 克 之	理事常任委員長	山 田 克 己
会長エレクト	江 田 昌 弘	理事常任委員長	中 田 克 幸
副 幹 事	若 林 美 佳	直 前 会 長	中 村 好 孝
副 会 場 監 督	森 泉 朋 子		
会 計	杉 山 浩 之		
会 計 監 査	市 川 孝 幸		

会長が、その賛否について会員に拍手で賛成の意を表することを求め拍手多数で承認された。 以上

### ■会長エレクト挨拶 会長エレクト 竹村 克二

ただいま年次総会でご承認いただき、次年度会長を務めることとなりました竹村でございます。入会は平成23年で中堅どころという位置づけだと思えますが、医師会活動のほうにかまけておましてロータリーの仕事は十分にできておりませんでした。

昨年医師会の職を辞しまして、ようやくロータリーの仕事に注力できるということで、これからは何でも致しますとお話しいたしましたら、会長/ミニニということで推薦されました。何かの委員長からということでお話ししたつもりでしたが、55周年の年だから丁度いいだろうと説得されて現在に至っております。

ロータリー活動に関しましては初心者のようなものなので、今年1年間は中村会長エレクトの時代から一生懸命勉強してまいりました。これからの半年は地区の研修会で鍛えられると思います。それでもまだ初心者にも毛の生えたようなものでありますが、小林大二郎さんという優秀な幹事をお選びいただけましたので、何とか二人の力を合わせて次年度務めさせていただきます。いろいろ不行き届きのところがあると思いますが、温かい目で成長を見守っていただければと思います。

詳しい行動計画は本日選ばれました常任委員長の方がたを交えて協議してまいりますので詳細のご報告は後日させていただきますこととし、今日は私の考えております基本方針をお話ししたいと思います。

本年度の中村会長の方針としては20年、30年後を見据えた南ロータリークラブの土台作りということで、組織と仕組みづくりをあげ、会員増強にも力を入れてこられました。また先日ガバナー訪問では今年からのロータリー活動は単年度の活動ではなく、3年計画での継続的な活動を行っていくとの佐々木ガバナーのお話がありました。

これを受けまして、竹村年度では中村年度の事業を受けてその発展に努めるとともに、次年度の江田年度に引き継げるような仕組みづくりをしていきたいと考えております。

(裏面につづく)

今週の 情報	本日のプログラム	卓話(インシエーションスピーチ 芥川良会員・伊藤悠貴会員)
	次会のプログラム	クリスマス家族会
	近隣クラブ例会情報等	

具体的には次年度重点的に注力していきたいものは奉仕活動の充実と会員親睦の深化です。従来行ってきた事業の中で今年度は幼児サッカー教室をギオンスタジアムで行うという発展がみられました。これを本格的に軌道に乗せられるよう努めてまいります。昨年度始まった子ども食堂寺子屋への支援も、地区補助金は出ませんが何らかの形で継続していきたいと考えております。また新たに55周年事業として地区補助金を受けて動物愛護の啓蒙活動を行う事を計画しております。宜しく願いいたします。

中村年度では南クラブの発展のために会員増強の取り組みをこれまで以上に強く行ってきました。増強の増の部分では中村会長エレクトの時代から行ってきて、実績をあげてきており、後半期では強の部分に力を入れ始めているところです。

私はこれを引き継ぎ、会員の増に引き続き力を注ぐとともに、強の部分にこれまで以上に注力していきたいと思っております。

ロータリーの発展のためには新しい力を導入し、常に新陳代謝を繰り返していくことが必要不可欠なことです。ロータリー活動に興味を抱いてくれる人を誘い、その人たちにロータリーの楽しさと、喜びを教え、新しい力となって行ってもらおうこと。これがわれらの務めです。その土台は例会と、奉仕活動の場における親睦です。

既存の会員は新しく加わった会員に温かく接し、ロータリーの楽しさを教える、新しい会員も先輩の会員と親しく接し、積極的にその活動に参加していただく。私自身そうやって育てていただいていたわけですが、今度は会長として積極的にその場を提供できるような仕組み作りにも努めてまいります。

もう一つ重要なミッションは55周年記念事業です。50周年がコロナのため十分にできませんでしたので、通常の周年事業より充実させたものしたいと思います。ただ5年後には60周年を控えていますので、控えめな式典、祝賀会とするということがクラブ協議会で話し合われま

た。実行委員会で検討中ですが、記念式典、祝賀会は招待する方も限定して、金沢、鹿屋ロータリークラブ、第5グループ、第10グループの会長、幹事、ガバナー、パストガバナーなど内輪だけとし、親しいなかまでの楽しい会とするよう計画しております。

予算的には厳しいものがありますが、中でもデジタルメディアによる記念誌の発行、記念事業、奉仕活動は掘り進め、形の整った周年行事としたいと考えております。

記念事業としては地区の補助金を申請し、動物愛護のキャンペーンを行いたいと考えております。県は動物保護センターを開設し20年近く犬猫のと殺ゼロを継続しています。同じ保護センターは横浜、川崎、横須賀、厚木にあるようですが、相模原にはありません。ちなみに政令指定都市で保護センターを持っていないのは相模原だけです。不幸な犬、猫を作らないために、相模原で市民レベルでの動物愛護の周知を行う事業を実施することは大切なことであると思っております。

もう一つ企画しているのは相模原市看護専門学校への寄付です。70万都市の相模原市で看護専門学校は学生1学年80名のこの学校一つです。看護師養成学校としては他に北里大学の看護学科がありますが、これは指導的な立場となる看護師を養成するための学校で、全国から学生が集まり、卒業後はまた全国に散っていきます。

相模原の医療を支える看護師はこの相模原看護専門学校の生徒たちだけであり、先生方の努力で、卒業生の90%以上が市内の病院に就職しています。今回のコロナ禍のなか、市内で活躍した看護師の多くはこの学校の卒業生でした。

財政の厳しい学校で、奨学金の支給、教材の整備にも苦勞している状況ですので、この寄付金が少しでもお役に立てればと考えています。記念事業の詳細については順次お知らせしてまいります。南クラブ会員全員の力を集約して55周年事業を成功に持っていきますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■Monthly Report Speech

エミリー・ソフィー・パウシュ様(青少年交換学生)

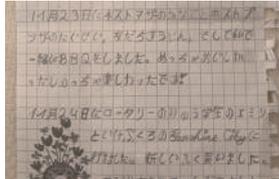
みなさん、こんにちは!

11月16日2番目のホストファミリーのところにひっこしました。ホストファミリーとめっちゃなかよくしています。しよ日からあたたかくむかえてくれました。

11月23日にホストマザーのかなことホストブラザーのたいせい、友だちすうにん、そして私と一緒にBBQをしました。めっちゃおいしかったし、めっちゃ楽しかったです!

11月24日にロータリーのりゅう学生のエミリーといけぶくろのSunshin Cityに行きました。新しいふくを買いました。サンリオのカフェに行きました。

そして昨日は、(1stホストファミリーの)きょうこさんとカフェに行き、フレンチトーストを食べました。とても美味しかったです。ありがとうございました。



■例会の様子



■本日のビジター

エミリー・ソフィー・パウシュ様(青少年交換学生)

■慶祝

誕生日記念祝

12月15日 三枝 富博 君

12月18日 徳久 京子 君

誕生日記念祝(ご夫人)

12月1日 中田 克己 君

12月23日 栗林 一郎 君

結婚記念日祝

12月6日 足立 旬一 君

夫人 広子 様

夫人 真佐子 様

■本日のスマイルBOX

中村 好孝 君

★日曜日のSSPのイベントに参加されたみなさま、箱根山中の冷たい風が吹く中、お手伝いありがとうございました。本日は年次総会です。どうぞよろしくお願いいたします。

藤原 新一 君

★先日久しぶりに大学ラグビー観戦をしました。母校早稲田が勝ったのでスマイルします。

徳久 京子 君

★誕生日のお祝いをありがとうございました。

三枝 富博 君

★慶祝、誕生日プレゼントありがとうございます。エミリーさん日本の年末年始X'masの行事、日本の文化を楽しんで体験して下さい。

足立 旬一 君

★12月6日26回目の結婚記念日です。お祝いありがとうございます。

■本日のスマイル 17,000円  
■累計 629,000円

□出席報告：出席委員会 12月3日		会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回	当日	50 (47)	35	2	37	78.72	10
第2525回 11月19日	修正	50 (47)	35	4	39	82.98	8
第2527回 12月3日	当日	50 (47)	32	3	35	74.47	12

11月19日(修正) 完全欠席＝一ノ瀬、伊藤(悠)、大野、奥橋、澁谷(直)、関、中山(智)、宮崎

第2527回(今年度第16回)例会 食事口ス	2700×1=2,700円	現在までの通算食事口ス	48,600円
------------------------	---------------	-------------	---------